

機械器具 5 8 整形用機械器具
一般医療機器 歯科用インプラント手術器具（JMDN:70965001）
深度ゲージ P r o

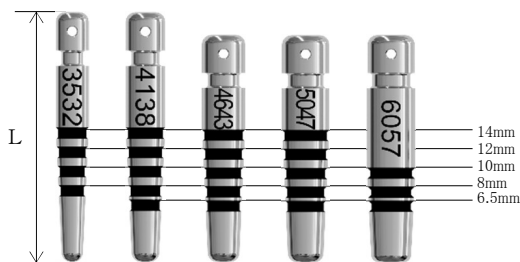
【禁忌・禁止】

＜併用医療機器＞

・本品は、「Eight-Lobe Pro インプラント」「プラチンインプラントボディ Type IV Pro」専用のため、他のインプラントシステムには使用しないこと。〔相互作用の項参照〕

【形状・構造及び原理】

1) 形状

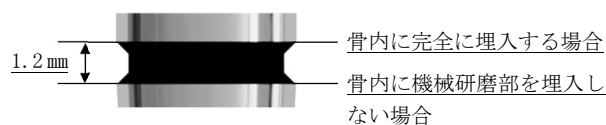


レーザー マーク	適用インプラント		L
	エイトローブPro	Type IV Pro	
3532	PF3.5-3.2NC	—	26mm
4138	PF4.1-3.8NC	φ 3.8	26mm
4643	PF4.6-4.3RC	—	24mm
5047	PF5.0-4.7RC	φ 4.7	24mm
6057	φ 6.0-5.7RC	—	24mm

マーク部（溝部及びレーザーマーク部）について

深度ゲージ Pro のマーク幅は適用インプラントの機械研磨部と同じ 1.2 mm となっている。（エイトローブ Pro FB および φ 6.0 を除く）

インプラント床の深度確認は、骨内に機械研磨部を埋入しない場合はマーク下部を、インプラントを完全に骨内に埋入させる場合はマークの上端を目安にすること。



2) 材質 ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの外科手術に用いる再使用可能な器具であり、形成したインプラント窩の深度及び径の確認に使用する。

【使用方法等】

- （1）本品は未滅菌品のため、使用前に洗浄の上、オートクレーブで滅菌を行う。
洗浄条件：局方精製水にて超音波洗浄
滅菌条件 121℃ 30 分間
- （2）通法に従って手術野の消毒、麻酔、歯肉及び骨膜の切開剥離のち、ドリルスケジュールにそってドリリングを行う。
- （3）最終ドリル（テーパーツイストドリル）によるインプラント窩形成後、インプラント窩を生理食塩水で十分に洗浄する。
- （4）深度ゲージ P r o を試適し、意図した深度にインプラント窩が形成されているか確認する。
- （5）所定深度までの形成が不十分な場合は、再度形成を行う。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- （1）誤飲防止のため、縫合糸やフロスなどを深度ゲージ P r o の孔に通して使用すること。
- （2）埋入予定のインプラントフィクスチャのサイズにより専用の深度ゲージ P r o を使用すること。

【使用上の注意】

- 1) 重要な基本的注意
 - （1）使用前・使用後に破損、キズ等の異常がないかを確認すること。これらがある場合には、使用を中止すること。
 - （2）誤って患者の口腔内に落下させ、誤飲・誤嚥させないように注意すること。
- 2) 相互作用（他の医薬品・医療機器との併用に関すること）
〔併用禁忌・禁止 併用しないこと〕

医療機器の名称	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社が指定する以外の製品	インプラント窩の深度及び径の確認が正しく行えない。	形状が異なるため、意図した機能を果たさない。

【取扱い上の注意】

- （1）直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避け、室温で清潔な場所に保管すること。
- （2）歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- （3）使用後は、血液などの凝固を防ぐため、直ちに拭き取るか防錆殺菌液入りのシャーレ等に入れること。
- （4）超音波洗浄の際、金属を腐食させる恐れのある洗浄液、酸性水などは使用しないこと。
- （5）洗浄・乾燥時は他の金属材料のツールと分け、また一本ずつガーゼで巻くなど取り扱いには十分注意すること。
- （6）洗浄液使用後は十分水洗いし、洗浄後の乾燥は十分に行うこと。また、洗浄後は極力素手で扱わないようにすること。
- （7）ステンレス鋼は、使用方法、環境により錆びることがあるので、洗浄、乾燥、保管には十分注意すること。
- （8）「もらい錆び」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。
- （9）本品を加工、改造することは破損の原因となるので行わないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社プラトンジャパン フリーダイヤル 0120-36-8950
東京都町田市大蔵町 56 番地 鶴川アカデメイアビル
TEL 042-734-8088（代） FAX 042-737-6708